

小5

◆歴史人物（3）◆

下巻15回

氏名

得点

各10点
300点

| | | |
|----|---|--|
| 1 | 私は紀伊藩から江戸幕府8代将軍になり、享保 <small>きょうほう</small> の改革を行いました。あだ名は米将軍といいます。 | |
| 2 | 私は老中として、株仲間など商業の力を利用した政治を行いました。民衆から嫌われ、天明のききん・浅間山噴火をきっかけにやめさせられました。 | |
| 3 | 私は白河藩から老中になり、寛政の改革を行いました。朱子学以外の禁止など政策が厳しすぎて、最後は民衆に嫌われてしまいました。 | |
| 4 | 私は大阪町奉行の元役人でしたが、天保のききんで苦しむ人々を助けるため、大阪で反乱をおこしました。 | |
| 5 | 私は老中として天保の改革を行い、農村の立て直しや株仲間の解散を行いました。が、改革は短期で失敗しました。 | |
| 6 | 私は佐原 <small>さわら</small> （千葉県）出身で、50代になってから測量の勉強をはじめ、正確な日本の地図を完成させました。 | |
| 7 | 私は蘭学者です。前野良沢さんといっしょに、辞書なしで「ターヘルアナムトミア」という医学書を「解体新書」として訳しました。 | |
| 8 | 私は伊勢松阪出身の国学者です。長年、古事記を研究し、「古事記伝」を著しました。 | |
| 9 | 私は化政文化の時代の浮世絵師 <small>うきがく</small> です。生涯で3万点もの絵を描きました。代表作は「富嶽三十六景」です。外国の画家たちにも影響を与えました。 | |
| 10 | 私は化政文化の時代の浮世絵師です。風景画を主に描きました。代表作は「東海道五十三次」「名所江戸百景」です。 | |
| 11 | ワタシはアメリカ大統領の手紙を持って、蒸気船を含む艦隊で浦賀に来航しました。翌年、神奈川で日米和親条約を結びました。 | |

| | | |
|----|---|--|
| 12 | 私は幕府大老として、アメリカと修好通商条約を結びました。反対派を処罰したために江戸城の桜田門外で暗殺されました。 | |
| 13 | 私は長州藩士です。萩に松下村塾を開いて藩士たちを教育しました。が、安政の大獄で処刑されてしまいました。 | |
| 14 | 私は土佐藩出身です。幕府を倒すために、対立していた薩摩藩と長州藩に同盟を結ばせました。 | |
| 15 | 私は江戸幕府の（最後の）15代将軍です。幕府政治がいぎづまったため、政権を朝廷に返す大政奉還を行いました。 | |
| 16 | 私は薩摩藩出身です。戊辰戦争の時、勝海舟と江戸城の無血開城をしました。明治政府で征韓論をとなえましたが敗れ、のちに西南戦争をおこしました。 | |
| 17 | 私は薩摩藩出身の政治家です。岩倉具視さんといっしょにヨーロッパなどを視察した後、問16の人物と征韓論で対決しました。 | |
| 18 | 私は土佐藩出身です。征韓論をとなえましたが敗れ、のちに民選議院設立建白書を提出し、自由民権運動をおこしました。また自由党を結党しました。 | |
| 19 | 私は幕末に蘭学を学び、咸臨丸という船で渡米しました。のちに「学問のすすめ」を書いたり、慶応義塾をつくったりしました。 | |
| 20 | 私は肥前（佐賀）出身です。自由民権運動の時代に立憲改進黨をつくりました。早稲田大学をつくったのも私です。 | |
| 21 | 私は長州藩出身で、松下村塾に学び、明治時代に最初の内閣総理大臣になりました。韓国併合の前年に安重根という人物に暗殺されてしまいました。 | |
| 22 | 私は外務大臣として治外法権撤廃に成功しました。また日清戦争の後で日本代表として下関条約を結びました。 | |
| 23 | 私は外務大臣として関税自主権回復に成功しました。また日露戦争の後でポーツマス条約を結びました。 | |
| 24 | ワタシはポーツマス条約の仲立ちをしたアメリカ大統領です。 | |
| 25 | 私は明治時代の歌人で、歌集「みだれ髪」を書きました。日露戦争の時に弟を心配し「君死にたもうことなかれ」を書きました。 | |

| | | |
|----|---|--|
| 26 | 私は栃木県の衆議院議員です。足尾銅山鉍毒事件を議会で取り上げ、その解決に生涯をささげました。明治天皇に直接うったえようとして失敗したこともあります。 | |
| 27 | 私は福島県猪苗代出身の医者です。黄熱病の研究をしましたが、アフリカのガーナで自分も黄熱病にかかってしまい亡くなりました。 | |
| 28 | 私は日本で最初の銀行や、製紙・紡績・鉄道など約500もの会社の設立に関わり、「日本の資本主義の父」と言われました。 | |
| 29 | 私は岩倉具視の遣欧米使節団に6歳で参加し、アメリカに留学しました。帰国後は「女子英学塾」を開いて、女子教育の発展に尽くしました。 | |
| 30 | 私は医学を研究するためドイツに留学しました。破傷風 <small>ほしょうふう</small> 血清療法 <small>けっせいりょうほう</small> やペスト菌を発見し、「日本細菌学の父」と言われました。 | |

小5

◆歴史人物（3）◆

下巻15回

氏名

満点 とれ太

得点

各10点
300点

| | | |
|----|--|------------------|
| 1 | 私は紀伊藩から江戸幕府8代将軍になり、享保 <small>きょうほう</small> の改革を行いました。あだ名は米将軍といいます。 | 徳川吉宗 |
| 2 | 私は老中として、株仲間など商業の力を利用した政治を行いました。民衆から嫌われ、天明のききん・浅間山噴火をきっかけにやめさせられました。 | たぬまおきつぐ 田沼意次 |
| 3 | 私は白河藩から老中になり、寛政の改革を行いました。朱子学以外の禁止など政策が厳しすぎて、最後は民衆に嫌われてしまいました。 | 松平定信 |
| 4 | 私は大阪町奉行の元役人でしたが、天保のききんで苦しむ人々を助けるため、大阪で反乱をおこしました。 | 大塩平八郎 |
| 5 | 私は老中として天保の改革を行い、農村の立て直しや株仲間の解散を行いました。が、改革は短期で失敗しました。 | 水野忠邦 |
| 6 | 私は佐原 <small>さわら</small> （千葉県）出身で、50代になってから測量の勉強をはじめ、正確な日本の地図を完成させました。 | いのうただたか 伊能忠敬 |
| 7 | 私は蘭学者です。前野良沢さんといっしょに、辞書なしで「ターヘルアナムトミア」という医学書を「解体新書」として訳しました。 | 杉田玄白 |
| 8 | 私は伊勢松阪出身の国学者です。長年、古事記を研究し、「古事記伝」を著しました。 | もとおりのりなが 本居宣長 |
| 9 | 私は化政文化の時代の浮世絵師 <small>うゑし</small> です。生涯で3万点もの絵を描きました。代表作は「富嶽 <small>ふがく</small> 三十六景」です。外国の画家たちにも影響を与えました。 | かつしかほくさい 葛飾北斎 |
| 10 | 私は化政文化の時代の浮世絵師 <small>うゑし</small> です。風景画を主に描きました。代表作は「東海道五十三次」「名所江戸百景」です。 | 歌川広重 |
| 11 | ワタシはアメリカ大統領の手紙を持って、蒸気船を含む艦隊で浦賀に来航しました。翌年、神奈川で日米和親条約を結びました。 | ペリー |

| | | |
|----|--|--------------------|
| 12 | 私は幕府大老として、アメリカと修好通商条約を結びました。反対派を処罰したために江戸城の桜田門外で暗殺されました。 | い い なおすけ 井伊直弼 |
| 13 | 私は長州藩士です。萩に松下村塾を開いて藩士たちを教育しました。が、安政の大獄で処刑されてしまいました。 | よしだしょういん 吉田 松陰 |
| 14 | 私は土佐藩出身です。幕府を倒すために、対立していた薩摩藩と長州藩に同盟を結ばせました。 | さかもとりょうま 坂本龍馬 |
| 15 | 私は江戸幕府の（最後の）15代将軍です。幕府政治がいぎづまったため、政権を朝廷に返す大政奉還を行いました。 | とくがわよしのぶ 徳川慶喜 |
| 16 | 私は薩摩藩出身です。戊辰戦争の時、勝海舟と江戸城の無血開城をしました。明治政府で征韓論をとりましたが敗れ、のちに西南戦争をおこしました。 | さいごうたかもり 西郷隆盛 |
| 17 | 私は薩摩藩出身の政治家です。岩倉具視さんといっしょにヨーロッパなどを視察した後、問16の人物と征韓論で対決しました。 | おおくぼとしみち 大久保利通 |
| 18 | 私は土佐藩出身です。征韓論をとりましたが敗れ、のちに民選議院設立建白書を提出し、自由民権運動をおこしました。また自由党を結党しました。 | いたがきたいすけ 板垣退助 |
| 19 | 私は幕末に蘭学を学び、咸臨丸という船で渡米しました。のちに「学問のすすめ」を書いたり、慶応義塾をつくったりしました。 | ふくざわゆきち 福沢諭吉 |
| 20 | 私は肥前（佐賀）出身です。自由民権運動の時代に立憲改進黨をつくりました。早稲田大学をつくったのも私です。 | おおくましげのぶ 大隈重信 |
| 21 | 私は長州藩出身で、松下村塾に学び、明治時代に最初の内閣総理大臣になりました。韓国併合の前年に安重根という人物に暗殺されてしまいました。 | 伊藤博文 |
| 22 | 私は外務大臣として治外法権撤廃に成功しました。また日清戦争の後で日本代表として下関条約を結びました。 | む つ むねみつ 陸奥宗光 |
| 23 | 私は外務大臣として関税自主権回復に成功しました。また日露戦争の後でポーツマス条約を結びました。 | こむらじゅたろう 小村寿太郎 |
| 24 | ワタシはポーツマス条約の仲立ちをしたアメリカ大統領です。 | セオドア＝ルーズベルト |
| 25 | 私は明治時代の歌人で、歌集「みだれ髪」を書きました。日露戦争の時に弟を心配し「君死にたもうことなかれ」を書きました。 | よ さ の あきこ 与謝野晶子 |

| | | |
|----|---|---------------------|
| 26 | 私は栃木県の衆議院議員です。足尾銅山鉍毒事件を議会で取り上げ、その解決に生涯をささげました。明治天皇に直接うったえようとして失敗したこともあります。 | 田中正造 |
| 27 | 私は福島県猪苗代出身の医者です。黄熱病の研究をしましたが、アフリカのガーナで自分も黄熱病にかかってしまい亡くなりました。 | 野口英世 |
| 28 | 私は日本で最初の銀行や、製紙・紡績・鉄道など約500もの会社の設立に関わり、「日本の資本主義の父」と言われました。 | 渋沢栄一 |
| 29 | 私は岩倉具視の遣欧米使節団に6歳で参加し、アメリカに留学しました。帰国後は「女子英学塾」を開いて、女子教育の発展に尽くしました。 | 津田梅子 |
| 30 | 私は医学を研究するためドイツに留学しました。破傷風 <small>ほしょうふう</small> 血清療法 <small>けっせいりょうほう</small> やペスト菌を発見し、「日本細菌学の父」と言われました。 | きたさとしばさぶろう 北里柴三郎 |